

<3 歳児 6 月>

な～んだ！ テントウムシか！



「あ！ダンゴムシだ！」

ある幼児がうれしそうに手に乗せた途端、ダンゴムシではない何かの幼虫であることに気付き、「キャー！！」と大パニック。担任が幼虫を見て、「あ！これはテントウムシの赤ちゃんだよ！」と声を掛けると、その幼児は一瞬にして落ち着きを取り戻し、「え？テントウムシ？な～んだ！かわいい！」と大喜び。

その後も保育室にある図鑑と見比べたり、学級の友達に見せたりして、可愛がっていました。

知っている虫というだけで、初めて見る幼虫にこんなにも親しみをもつことができるんですね！すてきな出会いでした。

港区立青南幼稚園 「自然って面白い！子どもって面白い！」